



ごらい光 平成31年1月号

発行責任者  
丸新志鷹建設(株)  
広報チーム  
第249号

# 謹 賀 新 年



## 「平成31年の年頭ごあいさつ」



代表取締役社長 志鷹 新樹



今年は、新しい天皇が即位され、元号も新しくなり、新たな時代の始まりの年です。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと拝察いたします。

昨年は、国際的には、領土問題や貿易問題など日本の微妙な立場がクローズアップされました。国内においては、大雪や台風、地震などによる災害が多発し、災害復旧が今も続いている地域があります。また、東京オリンピック関連事業やリニアモーターカー工事、北陸新幹線工事などの大型公共事業も行われています。政治的には、憲法改正や沖縄基地問題、働き方改革、改正入国管理法などが激しく議論されるなど慌ただしい一年でした。

一方、当社においては、会長夫妻が相次いで逝去されました。そして、多くの工事を施工する中、起こしてはいけなかった労災事故を発生させてしまいました。また、一昨年から週休二日制を実施したことにより超過勤務時間が増大し、監督署の指導を受けることになるなど、大変な一年でした。

さて、今年は、平成を締めくくり新しい時代の幕開けに相応しい年にしたいものであります。政府は少子高齢化に対応するため「働き方改革」を推進しています。当社は、地域の安全を守り、従業員の幸せのためにも、会社の存続は絶対です。そのためには、後継者の確保と働きやすい職場、そして従業員が誇りを持って、幸せを感じることができる会社にする事だと思います。ここ数年、働き方改革を進めてきましたが、まだまだ道半ばです。引き続き本年も改革を推進していきます。

また、現場における安全も極めて重要です。昨年の経験を糧に、下請け作業員の経験や病歴、その日の健康状態等をきちんと把握し、事故防止につなげていただきたい。顔が分かる作業員として、ネパールから実習生や技能(石工)の在留資格で現場に入ってもらっています。今年は入国管理法の大幅な改正で外国人労働者を受け入れやすくなることから、当社もそれに沿った受け入れを考えていかなければならない。そして、大切なパートナーとして南アジアの発展のためにも寄与していきたいと思っています。

今年も、建設事業を通して使命感と誇りをもって社会に貢献していきましょう。



## 「平成31年 年頭のごあいさつ」

常務取締役 穴口 義記

丸新志鷹建設の従業員の皆様、輝かしい新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。昨年中は当社の業務に精励され、本当にありがとうございました。

昨年は、当社を創業し、現在の姿に発展させた新太郎会長夫妻が相次いでこの世を去られました。学生時代から優しくしていただき、時には厳しく指導していただきました。ご冥福をお祈り申し上げます。

9月には現場での不幸もありました。二十数年ぶりに労災死亡事故が発生しました。被災者のご遺族様にはお悔やみを申し上げます。また、その事後対応に苦勞された関係職員の皆様に感謝申し上げます。

さて、昨年は十数年来受注してこなかった圃場整備関連工事を2件施工し、無事に満足な成果を上げました。今後もこのような工事が続くと思われるだけに、この工事に従事した皆様の努力に感謝申し上げます。そして、当社創業の地である雑穀谷砂防工事が3年ぶりに再開されたことは嬉しいことでした。

海外工事のネパールについては、2件とも今年前半には完成する見込みで、ブータンの2件も間もなく完成し、1件は年内に完成する見込みがついているなど順調に推移しています。海外工事に関わっている皆様に感謝申し上げます。

さて、近年、社内によく使われる言葉は「働き方改革」「工事評価点向上」「外国人労働者」です。従業員の皆様が一番関心を持っている「待遇改善」も大切な項目です。しかし、これを行うためには、利潤を上げなければなりません。「もうける」という言葉が、日常業務の中であまり聞かれなれないと感じています。それは「利益を上げる」意識が欠落しているのではないかと、或いは優先事項ではないと思っている人が多いのではないのでしょうか。現場担当者は、日々、効率の良い計画、手順、無駄のない資機材や時間の使い方を意識して現場運営を行い、利益につなげていただきたいと思っています。それが良好な会社経営、さらには皆様の待遇改善に繋がっていくと感じます。

「もうける」との言葉が部署内で頻繁に使われ、意識改革が行われることを願っています。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



# 本年もよろしく願いいたします。



# めでたく年男を迎えられる方々を紹介します



## 同窓会

土木部 山本 裕彦

オリンピック開催の年に開いていた同窓会が、還暦祝いを兼ねて急遽8月に集まることになった。

引退した者、退職を待ちわびている者、まだまだ元気で働く者、大病を患った者、ロックバンドを再開した者(Queen等)、社長に抜擢された者、まだまだ元気な先生方等々、数年の間にも色々な事があったようで話題は尽きなかった。

みんなと話していると気分は高校時代に戻り、話題は小中学時代にまで遡った。二次会は、延々と深夜迄続いた後、今回は、東京オリンピックの2020年にやるぞ。とのことでお開きとなった。

還暦からは、人生の2周目の事。心機一転、新しい事を始めるのも良いかなと考えている。

It's fine to be 60.

## 年頭にあたって

土木部 久保 伸一郎

新年を迎え、皆様今年もどうぞよろしくお願いいたします。

本年は、いのしし年で年男ということで、原稿を書くこととなりました。平成8年に入社してから、ずっと若手と呼ばれておりました私も48歳になりました。年齢に見合った人格、品位には程遠く、いまだ未熟者であり、自己嫌悪に陥りながら日々過ごしております。同年代の友人からは、初孫が生まれた報告をよく聞くようになってきましたが、昨年、娘を授かった私は、まだまだこれからシッカリ働いて、家族をキッチリ養っていかないと！と気を引き締めているところです。これまで以上に心身ともに健康であることに気を配り、会社、家族のために業務を遂行し、諸先輩方の風格が身につくよう、今一度初心に戻って努力してまいります。

## 年男

土木部 佐伯 義彦

新年あけましておめでとうございます。気づけば、三度目の年男となつてしまいました。

丸新志鷹建設に入社して10年、いろいろな仕事をさせてもらい、自分自身のスキルアップに繋がっていると思います。

最近は無理を受け付けなくなっていることに気づき注意しています。

皆さん、安全・健康に気を付け今年も頑張りましょう。

本年もよろしくお願い致します。

## 年男

ペレット工場 金谷 寿春



月日が経つのは早いもので、今年で48歳を迎えます。ちょうど息子が成人するのと重なり、大人の仲間入りをするという事で、自分も歳をとったと実感しています。親も歳をとり、家族の中で自分の責任が重くなっていく年齢に達しています。

これからは子供から手が離れ自分の時間が増えてくるとは思いますが、これから還暦までの12年間は会社や地域社会に貢献できるようにしっかり頑張りたいと思います。また、数年前から始めたマラソンや自転車等のスポーツを通じて、健康な身体を維持して大きな病気がケガをしないよう気を付けたいものです。

皆さん、今後ともよろしくお願い致します。

## 年男

総務部長 梶田 正

今年6月で満72歳を迎えます。20歳代のころ50歳代の先輩を見ると、すごく年寄りに見え、40歳のころに定年が60歳に引き上げられると聞いた時、定年近い人は拳銃を下げての仕事は無理だろうと思っていました。しかし、60歳で警察官を定年になって第二の職場に再就職し、そこも66歳で定年となり、第三の職場として当社に入れていただきました。

昔、年寄りに見えた年齢をはるかに上回って仕事をしていることは、20年前なら信じられないことです。しかし、今は人生100年時代と言われ、高齢世代の豊富な経験が大いに役立ち、戦力になっています。私も、まだまだ現役で輝いていたいと思っています。皆さん、よろしくお願い致します。

## ボウリング

土木部 清水 拓海



新年あけましておめでとうございます。

僕は昔からボウリングが好きで、よく行っています。最近も友達とボウリングをしてきました。

スコアは久々にやったので伸びませんでした。楽しかったです。前に友達とカーブをかける練習をしていて、隣のレーンにボールが飛んで行ったこともあり。笑

今年はベストスコアを出したいです。ボウリング大会でもやりましょう。

## \*総務部からのお知らせ\*

### 年賀式について

日時：1月7日(月) 午前8時～  
場所：志鷹会館 3階

なるべく社員全員の出席をお願いします。

※本年の新年会は行いません。



## GENBA

- 【工事名】 立山有料道路災害防除ロックキーパー下部工工事
- 【工期】 H29.9.8～H30.10.5
- 【発注者】 富山県道路公社
- 【現場代理人】 石田 崇祥



本工事は、立山有料道路第3線(美女平駅から下流600m付近)に、落石による災害を防除する為、ロックキーパー構造物を造る工事でした。

入社2年目に、先輩が担当しておられたロックキーパー工事に一度就かせていただいており、何となくは解かっているつもりでしたが、「つもり」だけあって、わからないことばかりでした。わからないことを無くさなければ工事が進んでいかないので、先輩方・下請会社の方等の経験や知識をお借りして、順調に工事を進めていく事ができました。また、今年は夏の異常気象(猛暑・大雨・台風)にかなり泣かされましたが、無事故・無災害で工事を終えることができ、ホッとしております。

色々大変な事があった工事でしたが、たくさんの方の協力により、工期内で工事を終えることができました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



着手前



完成

社会保険加入促進宣言企業の登録をしました。ステッカーやポスターを、現場事務所やパンフレットに用いて、社内外にPRしていきたいと思っております。



## 1月行事予定

7日 平成31年 新年年賀式

25日 会社全体会議



随時 社内安全パトロール

経済産業大臣より、多年に渡り火薬類による災害防止に貢献した功績を認められ、表彰状を授与されました。

これからも火薬類の安全な使用で災害の防止に努めます。

